

## Parent's Guide



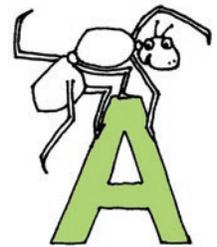
音声ファイル・日本語訳  
ダウンロードはコチラから



## Bob Books の世界へようこそ！

### 1. 本を読む前に…

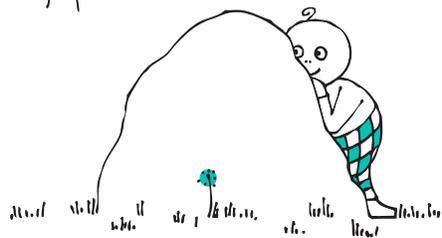
ゆっくり時間をかけ、これから読む本では何を学ぶことができるかをしっかりと子どもと共有しましょう。各セットにはフラッシュカードが含まれており、絵本に登場するキャラクターや単語、キーセンテンスなどを事前に確認することができます。十分に準備を整えることで、子ども達はこれから始まる読書に対して自信をもって、心地よく向き合うことができます。



### 2. 本を読んでみよう！



Bob Books の絵本は、子ども達が1人で読めるようになることを目標として作られています。リーディングスキルを段階的に上げていくためには、細かくレベル分けされた絵本を順番通り読んでいくことが効果的です！すぐに読めるようになる子もいれば、1人で読めるようになるまで時間がかかる子もいます。

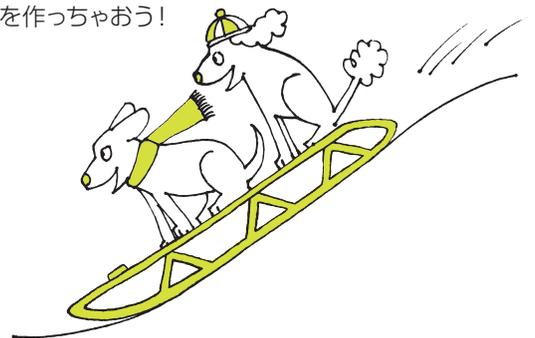


温かいサポートとたくさんの励ましの言葉を掛けましょう。お手本になるよう読んであげたり、復唱しながら進めたり、一緒に読んでみたり…やり方は様々。最も大切なことは、“その子”にとっての最適な方法を見つけてあげることです。絵本を楽しみ慣れ親しむため、お気に入りの1冊から自由に始めるのもOK！焦らないで！子どもと一緒にゆっくり進んでいきましょう。

### 3. 本を読んだ後に…

本棚にしまう前に読んだ内容について子どもと話をしましょう。「どんなお話？」「キャラクターはどんな気持ちだと思う？」「楽しかった？どうしてそう思う？」などなど。様々な質問を投げかけ会話をすることで、本に対する興味と理解を深めましょう。読み終えたら自由に色塗りをして楽しもう！世界に1つだけのオリジナル絵本を作っちゃおう！

また、語彙力アップ & 言葉の定着を促すため、フラッシュカードも活用しましょう。全ての子ども達は、持って生まれた自身の方法で理解し、身に付けた単語や表現方法で“オリジナルデータベース”を築き上げます。他の子どもと比較する必要はありません。まずは、私達親世代が肩の力を抜いて、柔軟な考えを持ち、子ども達の学びのスタイルを受け入れていきましょう。子ども達の目標のため、親の思考の進路変更も大切なカギとなることもあります。



# ホームレッスンを始めよう！

## 1. アクティビティを取り入れよう！

アルファベットを初めて学習する幼い子ども達にとって、じっと座っていることは簡単なことではありません。学習を始める前に体を動かしてみましょう。公園に行ったり、散歩をしたりすることはレッスンを始める前のアクティビティに最適です。

## 2. 愉快的なキャラクター！

絵本に登場する愉快的なキャラクターを紹介しましょう。それぞれのキャラクターの名前を発音することから始めましょう。子ども達が描くことのできる、カラフルでかわいいキャラクターは、ページをめくる楽しみを全ての読者に与えます。子ども達と一緒に絵を描いたり、なぞったりして楽しみながら進めましょう。絵を描くことで、指先の運動スキル向上にもつながります。

## 3. フラッシュカードを活用しよう！

フラッシュカードを使って、絵本に登場する単語の確認をし、声に出して練習しましょう。十分な準備を整えることで、自信を持って心地よく学習を始めることができます。

## 4. 質問をしよう！

読書の途中で一旦止まって、内容について子どもに尋ねることは理解を深めるために大変効果的です。「これは誰？」「これは何の文字？」などの様々な質問をしながら進めることが、集中力や理解力の向上につながります。

## 5. 書いてみよう！

絵本に登場する単語を書く練習をしましょう！  
書いている文字がどのような音を表すか確認しながら進めましょう。

## 6. テーマを学ぼう！

それぞれの絵本で取り上げられているテーマを捉え、子ども達と共有しましょう。感情や数、動物や気候など、「この本はどのような話かな？」と子どもと一緒に考える時間を設けることで、絵本への理解度アップが期待できます。

絵本に登場するキャラクターの感情について、6ページの“Emotion Chart (どんな気持ち?)”を使って、子どもと話をしてみましょう。



# ホームレッスンで始める読書経験！

単語を声に出して発音することは、子ども達が英語を読めるようになるために大切なレッスンの1つです。基本的な単語を1つ1つ学ぶことが、複雑な文章を理解することへとつながります。それぞれの文字が表す音を学び、そしてそれらの音を織り交ぜた言葉を身に付けていきます。子どもに英語を身に付けてほしい保護者の皆様、英語が堪能でもそうでなくてもきっと役立つ学びのヒントが盛りだくさん。3つのシンプルなステップを通して、子ども達に合った進め方で効率よく楽しいホームレッスンを始めましょう！

## 1. Practice - 練習しよう！

それぞれの絵本は、2～4文字の単語に焦点を当てて作られています (Book 6・9を除く)。その本に登場する文字と単語のリストは、巻頭に記載されています。本を読み始める前に、子どもと一緒に発音してみましょう。

- ・発音することが難しい場合は、保護者がゆっくりはっきりと発音し、繰り返し練習しましょう。書かれている文字がどのような音を表すか、子どもの理解度を確認しながら進めましょう。口の動きをお互い確認しながら行うと効果的です。

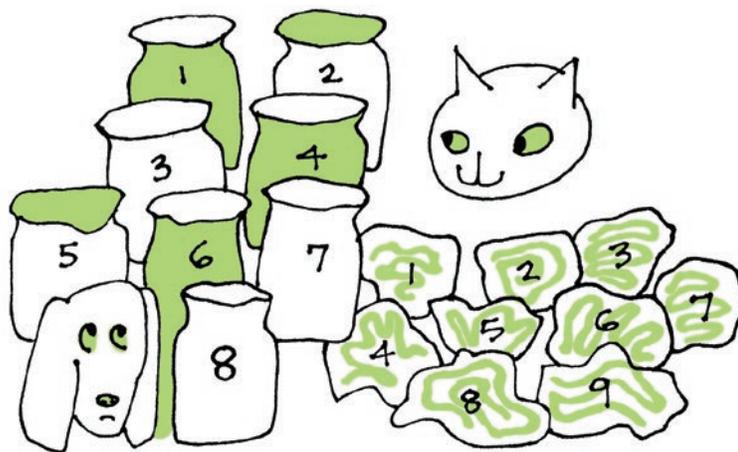
## 2. Read - 読んであげよう！

文字と音の練習をしたら、それらがどのように使われているか聞くことが重要です。学んだ単語が、絵本のどこでどのように登場するか確認しながら読んでみましょう。はじめの内は、キーワードを強調して読んであげましょう。

## 3. Sound out words - 発音しよう！

学んだ単語を実際に使えるよう、たくさん声に出して読んでみましょう。子どもに本を音読する中で、単語の読み方を確かめましょう。

- ・音読中、ランダムにストップし、単語内のアルファベットがどのような音を表すか確認します。  
例えば、“Mat”。これは、“mmmm”と“ah”、そして“tuh”という音で成り立っています。1文字1文字指し示し、それぞれの音を声に出してみましょう。初めはゆっくりと行い、慣れてきたら速く読めるように練習し、1つの単語は様々な音が混ざり合っていてできていることを学びましょう。
- ・上達してきたら、徐々にストップする回数を増やします。繰り返し行うことで、ゆくゆくはあなたに本を読んでもくれるようになるでしょう。



# ホームレッスンで子どもと始める読書習慣！

“Bob Books Beginning Readers”は、子ども達の“アルファベットの知識”を“読書を始めるステージ”へと引き上げます。楽しくて愉快的絵本の魅力を最大限に生かすため、シンプルで楽しい学習の手引きで一歩一歩着実にリーディングスキルを身に付けていきましょう。

## 1. 読書を始めよう！

子ども達の読書の準備はできましたか？アルファベットの音の確認はもう OK？  
準備ができたら、『Book 1 “Mat”』から始めましょう。

## 2. 心地よい場所を見つけよう！

子どもと一緒に座って、リラックスできる快適な場所で読みましょう。

## 3. イラストについて話そう！

2ページ目のイラストについて子どもと話をしてみましょう。何の絵が描いてあるかな？それは英語で何と言うかな？単語を読んで子どもに復唱してもらいましょう。

## 4. 最初の音を捉えよう！

単語の発音ができたら、「“moon”の最初の音は何かな？」と子どもに尋ねてみましょう。“m-m-m”と言えるかな？上手に初めの音を捉えることができれば、同じ音で始まるその他の単語を考えてみましょう。同様に、“ah-apple, tuh-table, sss-sun”と続けて行いましょう。

## 5. さあ、読んでみよう！

準備が整いましたか？ダウンロードオーディオや保護者の読む声に合わせて Let's Read!

## 6. 音読スキルを高めよう！

3ページ目を見てください。“M”を指し、それが何の音を表しているか子どもに尋ねてみましょう（難しいときは、“at”を指で隠します）。続いて、“a”と“t”を指し、同じように何の音が聞きます。そして、3つのアルファベットからなる“Mat”という単語を声に出してみましょう。“Mat”と発音できるようになるまでトライしましょう。このようにして、音を読む力を伸ばすトレーニングを行きましょう。

## 7. 読めた！

おめでとう！ついに1人で読めました！

## 8. 続けて読んでみよう！

各ページで同様のプロセスを繰り返し行い、その他の本にもチャレンジしましょう。

## 9. できた！

1冊読めたら一旦休憩！

- ・最後まで読むことが難しい子どももいます。大丈夫！途中で休憩しても OK。また戻ってきて最後まで読めるよう励ましてあげましょう。
- ・子ども達が自信をもって読書に向き合えるようになるまで、同じ本を繰り返し読んでも OK です！
- ・上手に読めるようになったら、文字を指差しながら読んでもらいましょう。書かれている文字と話している言葉が一致しているか確認しましょう。
- ・Book 1-12 まで順番で続けましょう。読み始める前に、巻頭の文字の確認を忘れないで！
- ・12 冊読めたら… アルファベットを全て読めるようになった証です (“Q”を除く)！おめでとう！

# 楽しくリーディングスキルを築く10のヒント！

## 1. 子どもに読み聞かせ！

子どもも親も楽しめる本を選ぼう。愛情のこもった1冊をね！

## 2. ワードゲームを楽しもう！

子ども達の“耳”を鳴らすため、歌やゲームを取り入れて楽しもう。

## 3. サウンドゲームを楽しもう！

“M”から始まる単語を考えよう。「m-m-m-mop, map, man, mog」など、最初のアルファベットを伝えて、その音から始まる単語を声に出してみよう。

## 4. 最初の音はなんだろう？

子ども達に馴染みのある単語を言います。例えば、“moon”。声に出して子ども達に伝え、「最初に聞こえた音は何かな？」と尋ねてみましょう。その他の単語でも練習しましょう。

## 5. 文字にしてみよう！

子どものお話や言葉を書き出してみましょう。それらに沿った絵も描いてみよう。できあがったらそのオリジナル絵本を子どもに読んであげましょう。

## 6. 歌ってみよう！

アルファベットの歌を自由に歌って覚えよう！

## 7. 書(描)いてみよう！

文字や絵を楽しく画用紙に書(描)いてみましょう。

## 8. 否定はしない！

クリエイティブで自由な発想に誤った方法は無し！

## 9. 声に出そう！

一緒に本を読みながら、指を差して単語を読んでみよう！子ども達に元気よく復唱してもらいましょう。

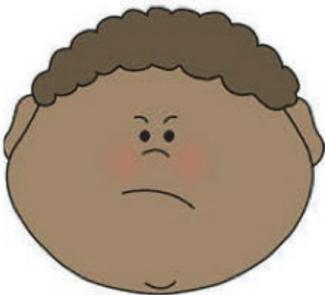
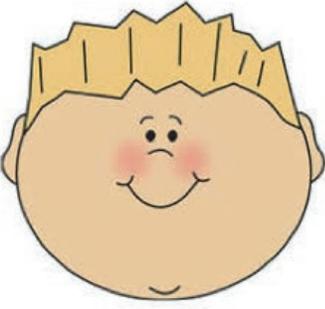
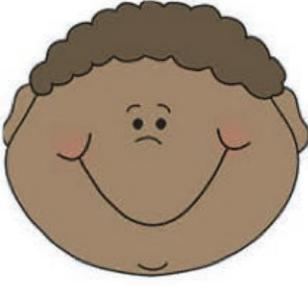
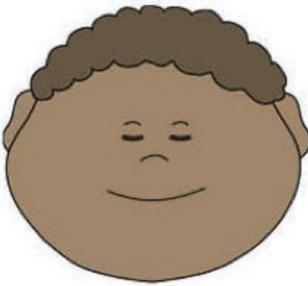
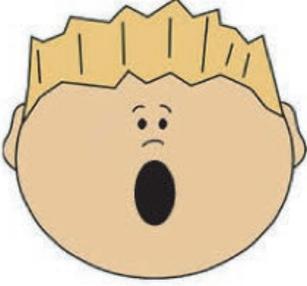
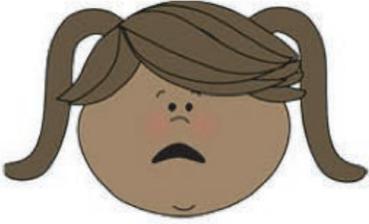
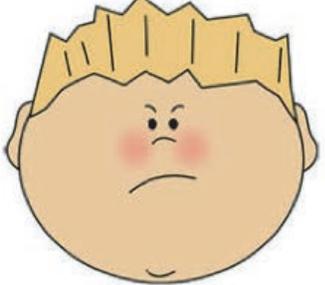
## 10. 集中しよう！

子ども達の集中力の持続する期間内で学習をしましょう。長く行えばいいというわけではありません。



# Emotion Chart

どんな気持ち？

 <p>angry</p>	 <p>sad</p>	 <p>happy</p>
 <p>silly</p>	 <p>tired</p>	 <p>worried</p>
 <p>surprised</p>	 <p>scared</p>	 <p>cranky</p>

angry … 怒る    sad … 悲しい    happy … 嬉しい    silly … おもしろい、楽しい    tired … 疲れた  
worried … 心配    surprised … 驚き    scared … 怖い    cranky … 機嫌が悪い